

原子力発電所の運転および建設状況

原子力安全対策課
平成 26 年 12 月 5 日現在

1. 運転または建設中の発電所（設備容量 運転中：13 基 計 1128.5 万 kW、建設中：1 基 計 28.0 万 kW）

項目 発電所名		現状	利用率・稼働率 (%)		発電電力量 (億 kWh)	
			平成 26 年度	運開後累計	平成 26 年度	運開後累計
日本原子力発電(株)	1号機	定期検査中 (H23. 1. 26~未定)	0. 0	60. 6	0. 0	847. 3
			0. 0	62. 9		
敦賀発電所	2号機	定期検査中 (H23. 8. 29~未定)	0. 0	68. 1	0. 0	1,922. 9
			0. 0	68. 1		
日本原子力研究開発機構 高速増殖原型炉もんじゅ		性能試験中 (停止中)	(H22. 5. 6 10:36 原子炉起動、H22. 5. 8 10:36 臨界)			
関西電力(株)	1号機	定期検査中 (H22. 11. 24~未定)	0. 0	48. 6	0. 0	638. 0
			0. 0	50. 7		
美浜発電所	2号機	定期検査中 (H23. 12. 18~未定)	0. 0	57. 9	0. 0	1,075. 2
			0. 0	59. 3		
	3号機	定期検査中 (H23. 5. 14~未定)	0. 0	64. 7		
			0. 0	65. 3	0. 0	1,780. 2
関西電力(株)	1号機	定期検査中 (H22. 12. 10~未定)	0. 0	60. 3		
			0. 0	61. 2		
	2号機	定期検査中 (H23. 12. 16~未定)	0. 0	66. 8		
			0. 0	67. 3		
大飯発電所	3号機	定期検査中 (H25. 9. 2~未定)	0. 0	73. 6	0. 0	1,748. 6
			0. 0	73. 6		
	4号機	定期検査中 (H25. 9. 15~未定)	0. 0	78. 0		
			0. 0	77. 6		
関西電力(株)	1号機	定期検査中 (H23. 1. 10~未定)	0. 0	63. 4	0. 0	1,838. 6
			0. 0	63. 9		
	2号機	定期検査中 (H23. 11. 25~未定)	0. 0	64. 3		
			0. 0	64. 8		
高浜発電所	3号機	定期検査中 (H24. 2. 20~未定)	0. 0	75. 8	0. 0	1,726. 7
			0. 0	75. 1		
	4号機	定期検査中 (H23. 7. 21~未定)	0. 0	75. 2		
			0. 0	74. 7		
		合計	0. 0	66. 5	0. 0	21,474. 1
			0. 0	65. 2		

(注) 利用率・稼働率・電力量は平成 26 年 11 月末現在、累計は営業運転開始以降。また、利用率・稼働率は四捨五入、電力量は切り捨て。

$$\text{(上段) 設備利用率} = \frac{\text{発電電力量}}{\text{認可出力} \times \text{暦時間}} \times 100 (\%)$$

$$\text{(下段) 時間稼働率} = \frac{\text{発電時間}}{\text{暦時間}} \times 100 (\%)$$

2. 各発電所の特記事項（12月5日時点）

（1）運転中のプラント

発電所名	特記事項
敦賀1号機	第33回定期検査中（H23. 1. 26 ～ 未定） ・発電停止（H23. 1. 26 0:00） ・原子炉停止（H23. 1. 26 5:22）
敦賀2号機	○一次冷却材中の放射能濃度上昇 ・発電停止（H23. 5. 7 17:00） ・原子炉停止（H23. 5. 7 20:00） 第18回定期検査中（H23. 8. 29 ～ 未定） ○洗たく廃液モニタタンクの漏れ跡 ・第18回定期検査中の12月1日、原子炉補助建屋地下1階（管理区域）において、作業員が、洗たく廃液モニタタンクAの外観点検を実施していたところ、底部外表面の溶接部（1箇所）に漏れ跡、床面に滴下跡を確認した。 ・このため、タンクBについても外表面を確認した結果、底部の溶接部（4箇所）と胴部の溶接部（1箇所）に漏れ跡を確認した。 ・漏れ跡および滴下跡はいずれも乾いた状態であり、放射能を測定した結果、検出限界未満であった。 ・この事象による周辺環境への放射能の影響はない。 ・今後、漏れ跡が生じた原因などについて、詳細な調査を行う予定である。 <div style="text-align: right;">（添付資料－1参照）</div>
美浜1号機	第25回定期検査中（H22. 11. 24 ～ 未定） ・発電停止（H22. 11. 24 10:30） ・原子炉停止（H22. 11. 24 12:25）
美浜2号機	○A-加圧器スプレッドグランドリークオフ流量増加 ・発電停止（H23. 12. 8 3:15） ・原子炉停止（H23. 12. 8 4:00） 第27回定期検査中（H23. 12. 18 ～ 未定）
美浜3号機	第25回定期検査中（H23. 5. 14 ～ 未定） ・発電停止（H23. 5. 14 11:00） ・原子炉停止（H23. 5. 14 12:59）
大飯1号機	第24回定期検査中（H22. 12. 10 ～ 未定） ・発電停止（H22. 12. 10 10:00） ・原子炉停止（H22. 12. 10 11:25） ・原子炉起動（H23. 3. 10 19:00）、臨界（H23. 3. 11 0:40） ・調整運転開始（H23. 3. 13 11:00） ・発電停止（H23. 7. 16 19:48） ・原子炉停止（H23. 7. 16 20:53） C-蓄圧タンク圧力の低下のため停止
大飯2号機	第24回定期検査中（H23. 12. 16 ～ 未定） ・発電停止（H23. 12. 16 16:00） ・原子炉停止（H23. 12. 16 18:35）
大飯3号機*	第16回定期検査中（H25. 9. 2 ～ 未定） ・発電停止（H25. 9. 2 23:00） ・原子炉停止（H25. 9. 3 1:06）
大飯4号機*	第15回定期検査中（H25. 9. 15 ～ 未定） ・発電停止（H25. 9. 15 23:00） ・原子炉停止（H25. 9. 16 1:33）

*：平成25年7月8日の新規規制基準施行に伴い、同日、関西電力は原子力規制委員会に原子炉設置変更許可申請書等を提出した。その後、審査会合の状況等を踏まえ、高浜発電所3・4号機について原子炉設置変更許可申請の補正書を提出した（平成26年10月31日、12月1日）。

高浜1号機	第27回定期検査中 (H23. 1. 10 ~ 未定) ・発電停止 (H23. 1. 10 10:03) ・原子炉停止 (H23. 1. 10 12:20)
高浜2号機	第27回定期検査中 (H23. 11. 25 ~ 未定) ・発電停止 (H23. 11. 25 23:02) ・原子炉停止 (H23. 11. 26 2:26)
高浜3号機*	第21回定期検査中 (H24. 2. 20 ~ 未定) ・発電停止 (H24. 2. 20 23:00) ・原子炉停止 (H24. 2. 21 3:50)
高浜4号機*	第20回定期検査中 (H23. 7. 21 ~ 未定) ・発電停止 (H23. 7. 21 23:00) ・原子炉停止 (H23. 7. 22 2:08)

*：平成25年7月8日の新規制基準施行に伴い、同日、関西電力は原子力規制委員会に原子炉設置変更許可申請書等を提出した。その後、審査会合の状況等を踏まえ、高浜発電所3・4号機について原子炉設置変更許可申請の補正書を提出した（平成26年10月31日、12月1日）。

(2) 建設中のプラント

発電所名	特記事項
もんじゅ	設備保全対策 (H24. 4. 2 ~)

(3) 廃止措置中のプラント

発電所名	特記事項
原子炉廃止措置研究開発センター (ふげん)	廃止措置中 (H20. 2. 12 ~) ・カランドリアタンクおよび重水冷却系のトリチウム除去作業実施中 (H21. 9. 2 ~) ・重水浄化系のトリチウム除去作業実施中 (H24. 2. 27 ~) ・劣化重水貯槽、重水貯槽等のトリチウム除去作業実施中 (H25. 8. 26 ~) 第27回定期検査中 (H26. 9. 1 ~ H26. 12 末頃 予定)

3. 燃料輸送実績 (平成26年11月5日~12月5日)

<新燃料輸送>

なし

<使用済燃料輸送>

なし

4. 低レベル放射性廃棄物輸送実績 (平成26年11月5日~12月5日)

なし

平成26年度安全協定に基づく軽微な異常事象

敦賀発電所2号機 洗たく廃液モニタタンクの漏れ跡

- ・発生日：平成26年12月1日
- ・放射能による周辺環境への影響：なし
- ・国の取扱い：報告対象外
- ・安全協定上の取扱い：異常事象（第7条第5号「発電所の故障が発生したとき」）

第18回定期検査中の12月1日14時10分頃、原子炉補助建屋地下1階（管理区域）において、作業員が、洗たく廃液モニタタンク※（A、B）のうちAタンクの定期点検として、タンク外観の点検を実施していたところ、底部の外表面1箇所（溶接部）に漏れ跡を確認するとともに、床面に滴下跡を確認した。

※：管理区域で使用した作業員の衣服の洗濯等に伴い発生した水をフィルターで処理した後、放出する前に放射能濃度を測定するため一時的に貯めておくタンク

このため、Bタンクについてもタンク外表面の状況を確認した結果、底部の4箇所と胴部1箇所（いずれも溶接部）に漏れ跡を確認した。なお、床面に滴下跡は確認されなかった。

両タンク外表面の漏れ跡およびAタンク下部床面の滴下跡は、いずれも乾いた状態であり、漏れ跡の表面を拭き取り、付着した放射能を測定した結果、いずれも検出限界未満であった。

この事象による周辺環境への放射能の影響はない。

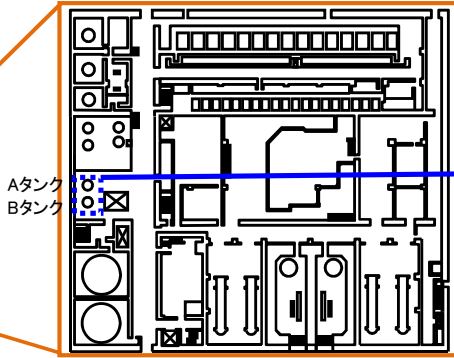
今後、漏れ跡が生じた原因などについて、詳細な調査を行う予定である。

敦賀発電所2号機 洗たく廃液モニタタンクの漏れ跡

発生場所・系統概要図



【原子炉補助建屋 地下1階】



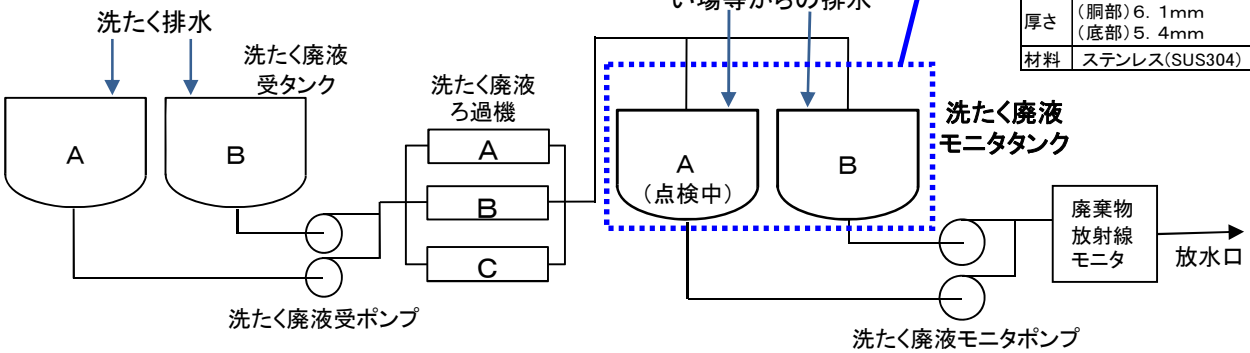
【洗たく廃液モニタタンク 外観】



タンクの仕様

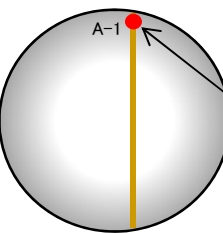
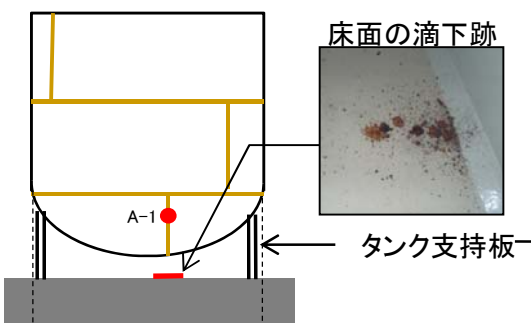
種類	たて置き円筒型
容量	30m ³
高さ	約5.0m
内径	約3.7m
厚さ	(胴部) 6.1mm (底部) 5.4mm
材料	ステンレス(SUS304)

【洗たく廃液処理系概略系統図】

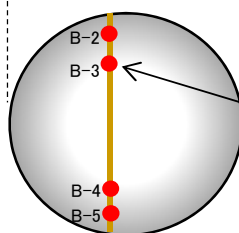
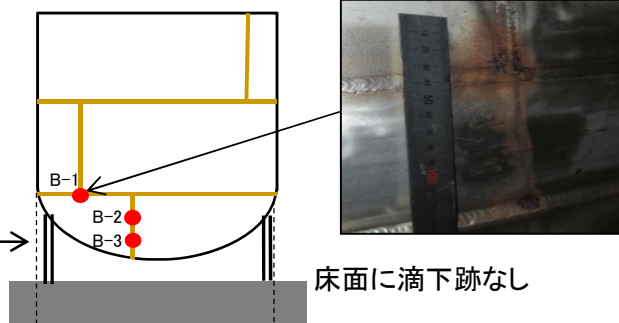


タンクの点検状況

Aタンク



Bタンク



— : タンク製造時の溶接線
● : 漏れ跡



(参考)

1. 記者発表実績 (平成 26 年 11 月 5 日～12 月 5 日)

年月日	番号	発表件名
H26. 11. 7	16	第 188 回福井県原子力環境安全管理協議会の開催について
H26. 11. 11	17	高浜発電所 2 号機の高経年化技術評価書について (冷温停止状態が維持されることを前提とした評価)

2. 主な出来事 (平成 26 年 11 月 5 日～12 月 5 日)

H26. 11. 10	福井県原子力環境安全管理協議会 (第 188 回 : 敦賀市)
H26. 11. 13	杉本副知事は、総合資源エネルギー調査会原子力小委員会第 9 回会合に出席し、原子力発電所の運転と廃炉は一体・一連のものであり、更地化までが運転期間との観点に立ち、廃炉に至るまでの立地地域の振興について、国の責任ある方針を示すことが必要であること等の意見を述べた。
H26. 11. 20	福井県原子力安全専門委員会 (第 78 回) ○福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全性向上対策の実施状況等について (関西電力株)
H26. 11. 26	県は、関西電力の森中原子力事業本部長代理から、高浜発電所 1, 2 号機の特別点検の実施について説明を受けた。
H26. 11. 27	杉本副知事は、総合資源エネルギー調査会原子力小委員会第 10 回会合に出席し、廃炉およびその後の地域振興については、法的措置や新たな税の創設の必要があること等の意見を述べた。